



第6441回QCサークル関東支部栃木地区 春のカイゼン事例発表大会



発表から学ぼう【成果を生んだプロセス・問題点の捉え方…】



◆とき：2023年4月21日（金）9：45～15：45（受付9:30～）

◆会場：宇都宮市文化会館 小ホール & Microsoft Teams リモート配信

本大会は、製造・技術・品質保証などの「SGH部門」とサービス業などの「JHS部門」による創意工夫の『改善事例』、サークルのレベルアップ過程を紹介する『運営事例』が発表されます。

これら業務改善やサークル運営事例は、貴社の事業活動に必ず貢献できると確信しております。QCサークルのリーダーやメンバーのみならず、事業所責任者、管理監督者、スタッフの方々の聴講参加をお待ちしております。

また、本大会の聴講は会場またはリモートのいずれか、ご都合に合わせてお申込みいただけます。

プログラム

NO	時刻	内容
1	9:45～	オリエンテーション
2	9:50～	開会挨拶
3	10:03～	SGH改善事例発表4件
4	11:49～	昼食休憩
5	13:00～	JHS改善事例発表1件
6	13:22～	運営事例発表1件
7	14:00～	特別企画
8	15:00～	審査結果発表
9	15:20～	表彰式
10	15:40～	閉会挨拶

募集要領

◆申込み締切：2023年4月19日（水）

別紙の参加申込書に必要事項をご記入の上、メールでお申込み下さい。

◆参加費（お一人・税込み）

会場参加：メール会員5,000円 幹事会社4,000円
（昼食・資料代含む）

リモート参加：メール会員3,000円 幹事会社2,000円

※リモート参加の場合、申込書で登録いただいた参加者様に聴講URLをお送りします。複数人での聴講はご遠慮下さい。また、要旨集はデータとなりますので別途案内先よりダウンロードをお願い致します。

お申込み・お問合せ先

寿化成工業株式会社

業務部 業務課 山口 瞳

Tel : 0289-72-0112

E-mail: h.yamaguchi@kotobukikasei.com

発表事例ご紹介

部門	会社・事業所名	サークル名	テーマ
SGH	株式会社小松製作所 小山工場	デンジマン	旋回ロータ 磁極間違いゼロへの挑戦！ ～五感を超えたものづくり～
SGH	日産自動車株式会社 栃木工場	モールド	重点ライン成形5号機故障強度率の低減
SGH	ジャトコエンジニアリング 株式会社	コリドールズ	新規ユニット油圧検出治具取付方法改善
SGH	株式会社小松製作所 栃木工場	DP	中型機種取り揃え作業 出来高向上活動 ～袋詰め作業革新への挑戦～
JHS	株式会社小松製作所 小山工場	ゾウさん	環境変化に負けないアクスル生産管理体制の構築！
運営	日産自動車株式会社 栃木工場	IE	もう一度あの頃の輝きを ～失われた輝きを取り戻す3年間のEpisode～

☆☆☆ 豊かな発想 弛まぬ改善 未来に羽ばたく栃木地区 ☆☆☆

QCサークル 栃木地区 ホームページ : <https://qc-members.jp/kanto/tochigi>

主催：QCサークル関東支部栃木地区 後援：（一財）日本科学技術連盟 内QCサークル本部 / （一社）栃木県経営者協会

QC栃木 検索



特別企画

【講演テーマ】

～QCサークル活動の活性化に向けた～ 『改善活動を進めるための必要なスキル』



【講師】

佐藤 直人 氏

一財) 日本科学技術連盟 嘱託
QCサークル神奈川地区 副世話人
(元) KYB株式会社
QCサークル上級指導士

日本はもちろんの事、世界を股に掛け人財育成に携わってきた佐藤氏による講演です。これから職場の推進者になる人も、現在QCサークルリーダーで奮闘されている方にも有益である事は間違いありません。QCサークル活動の目的からコーチングのプロから得られるコミュニケーションを取るためのヒントなど盛りだくさんな内容になっております。

◆発表サークルの見どころ・聞きどころ

SGH（製造・技術・品証）部門



株式会社小松製作所 小山工場 [デンジマン サークル]

私達はハイブリッド建機で使用されている電気モータを製造しています。電気モータは磁石の極性配置(+ -)によって性能を左右されますが、極性を判別して挿入する作業で入れ間違いが起き易いことが課題でした。その“人の五感”に頼りきった品質保証を打開すべく、発生源と流出源とを切り分けて要因を解析し試行錯誤の果てに“誰が作業しても入れ間違わない革新的な治具”を製作するに至った事例です。

“人の五感を超越する”という強い意志を貫き通した活動の軌跡をご覧ください。

ジヤトコエンジニアリング株式会社 [コリドールズ サークル]

長年、コリドールズサークルを牽引してきた石田QCリーダーに代わり、日頃から彼の近くで補佐役(QCサブリーダー)として地道に力を付けてきた古山さんが今回自身初となるテマリーダーとなり、サークル活動そのものを自発的に引っ張り、自己の成長にも繋げる事が出来た身近なカイゼン事例になります。

『ベテラン石田さんの良いところ取りをし、先(将来)を見据えた動きをしたい』を自身の目標に掲げ、慣れない課題達成型ストーリーで果敢にチャレンジした成長記です。

日産自動車株式会社 栃木工場 [モールド サークル]

私たちは車のバンパーなどを生産する樹脂成形工場の設備保全を担当しており、日々設備点検、故障修理、新車の立ち上げを行っています。そんな中、成形5号機で「取出機チャック切離し異常」が多発！。その改善活動に名乗りを上げたのは勤続4年目の若手：神山結希さん。彼女は知識や技能は不足しているものの、やる気と元気は誰にも負けず最後まで粘り強く活動しています。そんな彼女をサークル員全員でサポートし皆で課題を解決していく成長ストーリーです。解析方法が分からず壁にぶち当たりながらも前に進んで行く勇姿を御覧下さい。

株式会社小松製作所 栃木工場 [DP サークル]

- 1, 今までにない出来高を達成すべく、改善が得意なメンバーたちで現場ならではの改善を行った事例です。
- 2, 袋詰めの治具制作は何度もトライアルを重ねサークル員のこだわりを詰め込んだ作品となっています。
- 3, 部品の配置についてはホワイト物流の観点から納品業者様の手間にならぬよう事前に意見の聞き取りを行いお互いがWin-Winになるよう調整、その中でも主婦目線・家事動線を参考にレイアウトに織り込みました。

JHS（事務・販売・サービス）部門



株式会社小松製作所 小山工場 [ゾウさん サークル]

コロナや物流の混乱という難しい環境下で過去最高の生産数を乗り越えるべく生産管理のオペレーション改革を実施しました。その中で、下記を意識しQC活動を進めていきました。

1. 『一步踏み込んだ要因解析』
車体に対してのアクセル供給のみをゴールとせず、車体の需要動向を左右する要因にも目を向ける。
2. 『見える化で終わらせない対策』
「データの見える化」で終わらせず、見えた情報を具体的なアクションに繋げて生産・供給の効率化を実現。
3. 『後工程はお客様の追求』
生産・出荷納期の未達成を他責(サプライヤ/車体工場)にせず、未然防止策を愚直に追求。

運営事例



日産自動車株式会社 栃木工場 [IE サークル]

配属当初、先輩の姿に憧れを抱き、やる気に満ち溢れていた二宮だったが、QCキーマンの異動から始まり度重なる困難、環境の変化によりサークル全体としての輝きを失い酷く絶望します。そんな中QCリーダーに任命された二宮新QCリーダーが、様変わりしたメンバー構成のサークルをどうまとめたか、サークル全体の輝きをどう取り戻していったのかが見どころになっています。また、色々な事からヒントを得てメンバー全員で協力していく様子を、二宮と紙谷の掛け合いで発表しますので、お聴きください。

☆☆☆ 豊かな発想 弛まぬ改善 未来に羽ばたく栃木地区 ☆☆☆

QCサークル 栃木地区 ホームページ : <https://www.juse.jp/qcc/kanto/tochigi/>

主催 : QCサークル関東支部栃木地区 後援 : (一財)日本科学技術連盟 内QCサークル本部 / (一社)栃木県経営者協会

QC栃木 検索

